

東京都中小企業の景況

(平成27年9月調査)

平成27年9月24日

産業労働局 商工部

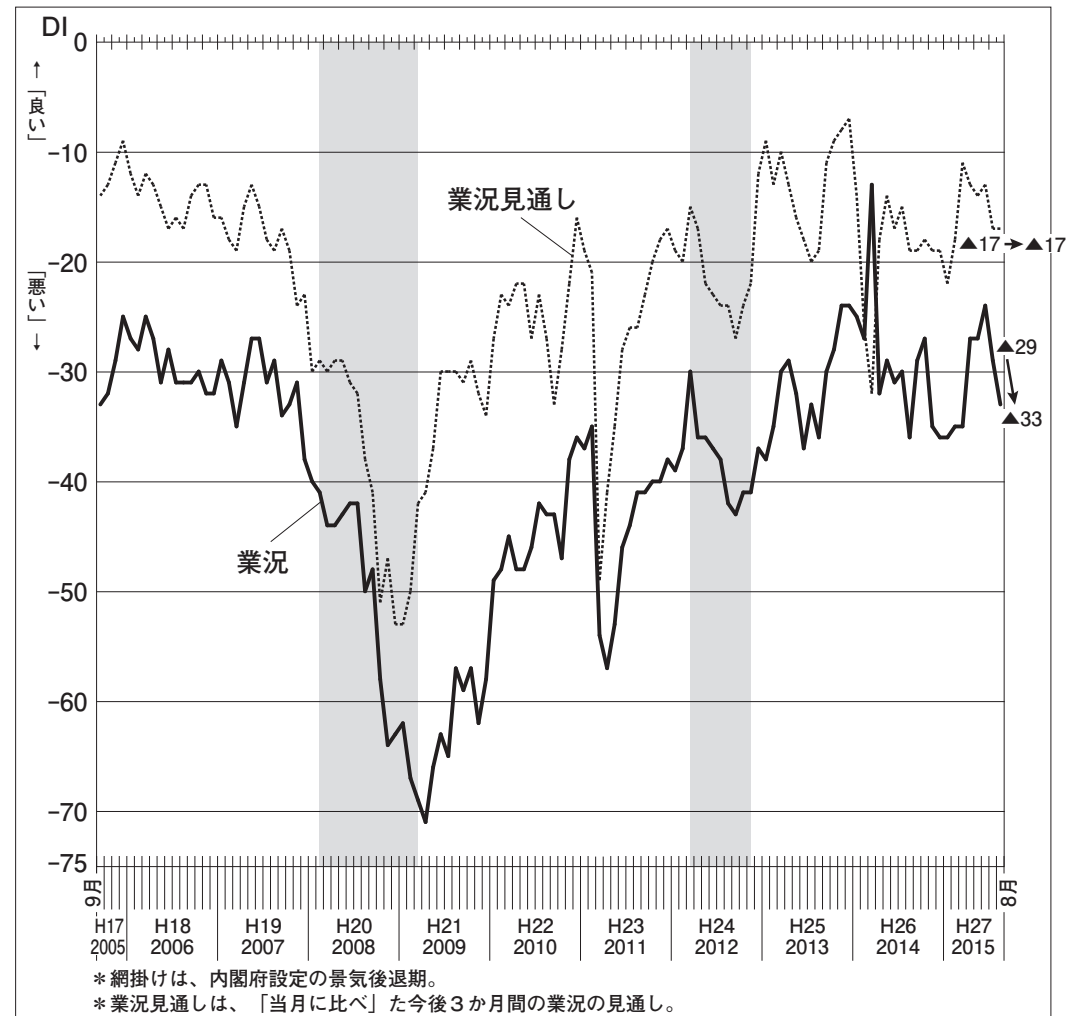
業況：2か月連続で後退
見通し：慎重な見方変わらず

《8月の景況》

- 8月の都内中小企業の業況DI（業況が「良い」とした企業割合－「悪い」とした企業割合）は、当月▲33（前月▲29）と4ポイント減少し、やや悪化した。2か月連続で後退し、3月以来の▲30台となった。今後3か月間（9～11月）の業況見通しDI（当月（8月）に比べて「良い」とした企業割合－「悪い」とした企業割合）は、当月▲17（前月▲17）と横ばいで、先行きに慎重な見方は変わっていない。
- 業種別の業況DIをみると、製造業（▲24→▲30）と卸売業（▲32→▲38）はともに6ポイント減少、サービス業（▲19→▲23）は4ポイント減少し、いずれも2か月連続の悪化となった。一方、小売業（▲46→▲44）は2ポイントとわずかに増加し、3か月ぶりの改善となった。
- 業種区分別の業況DIをみると、製造業では「一般・精密機械等」（▲6→▲23）が17ポイント、「電気機器」（▲15→▲31）が16ポイントとともに大幅に減少した。一方、「材料・部品」（▲29→▲26）が3ポイントとわずかに増加し、2か月連続で改善した。卸売業では「日用雑貨」（▲23→▲41）が18ポイント、「食料品」（▲21→▲36）が15ポイントとともに大幅に減少した一方、「衣料・身の回り品」（▲58→▲53）が5ポイントとやや増加し、3か月ぶりに改善した。小売業では「耐久消費財」（▲28→▲44）が16ポイントと大幅に減少し、6か月連続して大きな増減がみられる一方、「食料品」（▲57→▲45）が12ポイントと大幅に増加した。サービス業では「個人関連サービス」（▲26→▲35）が9ポイント減少し、2月以来の▲30台となったほか、「企業関連サービス」（▲15→▲17）が2ポイントとわずかに減少した。
- 前年同月比売上高DI（▲29→▲33）は4ポイントとやや減少し、2か月連続の悪化となった。業種別にみると、卸売業（▲29→▲34）が5ポイント減少、製造業（▲25→▲29）とサービス業（▲22→▲26）がともに4ポイントとやや減少したほか、小売業（▲44→▲47）が3ポイントとわずかに減少し、4か月連続で後退した。
- 前月比仕入単価DI（10→7）は3ポイントとわずかに低下した。業種別にみると、製造業（10→6）は4ポイントと3か月連続して低下し、単価上昇の沈静化がみられる。
- 業種別の業況見通しDIをみると、卸売業（▲13→▲17）は4ポイントとやや減少したほか、製造業（▲14→▲16）は2ポイント減少し3か月連続の悪化となった。一方、小売業（▲32→▲29）、サービス業（▲11→▲8）はともに3ポイント増加し、わずかに改善した。

業況DI・業況見通しDI（全体）

(季節調整済DI)



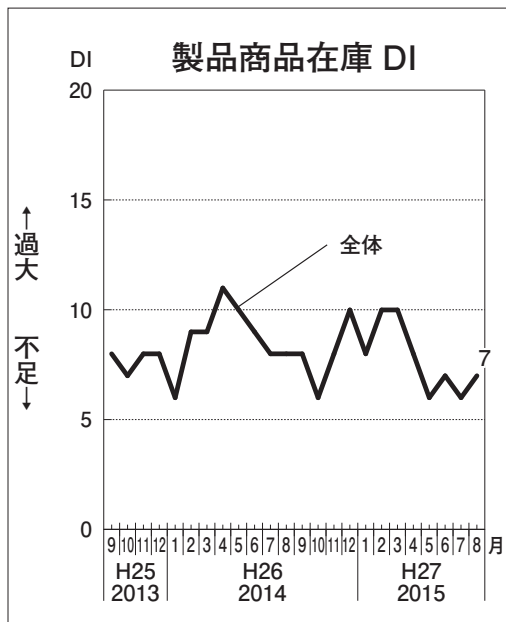
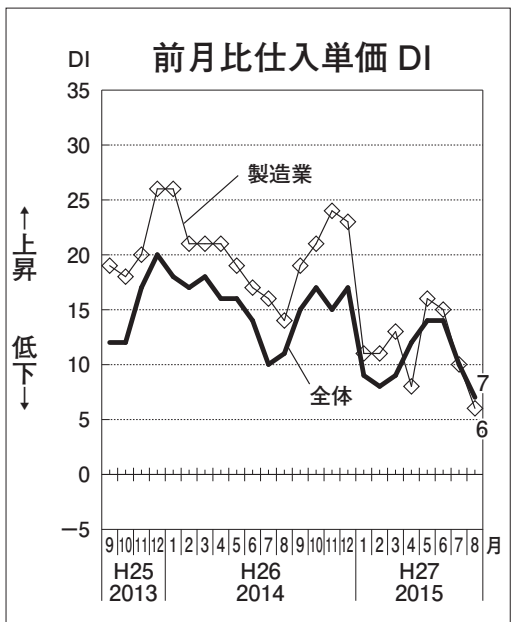
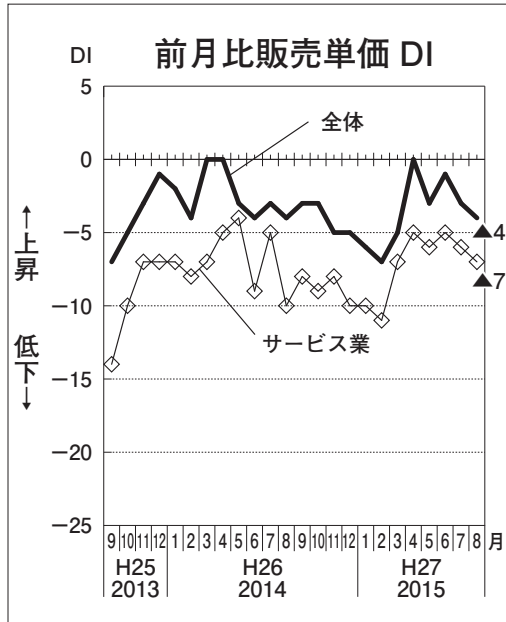
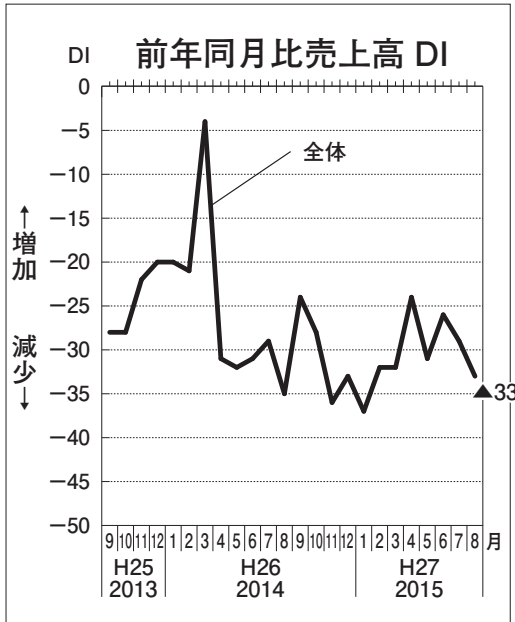
◇ DI (DiffusionIndex: 景況判断指数) X: 「良い」「増加」「上昇」等の回答企業数
指数(%)の算出方法は次のとおりで Y: 「普通」「ほぼ同様」等の回答企業数
ある。 Z: 「悪い」「減少」「低下」等の回答企業数
従って、DIのプラスは景況の好転(売上高の増加等)、
マイナスは景況の悪化(売上高の減少等)を表している。

$$DI = \frac{X - Z}{X + Y + Z} \times 100$$

登録番号 (26) 251

(注) 調査票回収期間：平成27年9月1日～9月8日

主な景況指標 D I



注) 前月比販売単価 DI、前月比仕入単価 DI、製品商品在庫 DI は季節調整済 DI。

景況指数表 (業種)

・指標値 (%) : DI = 「良い」・「増加」等企業割合 - 「悪い」・「減少」等企業割合

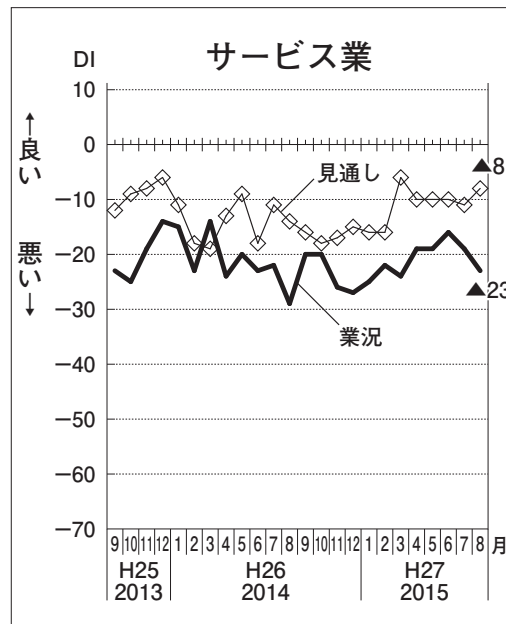
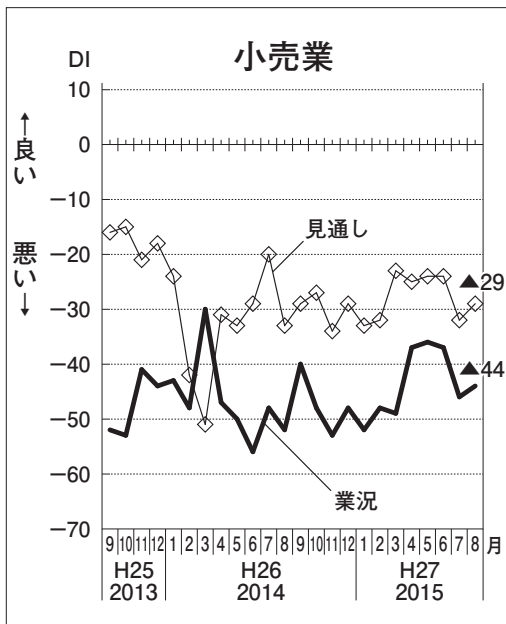
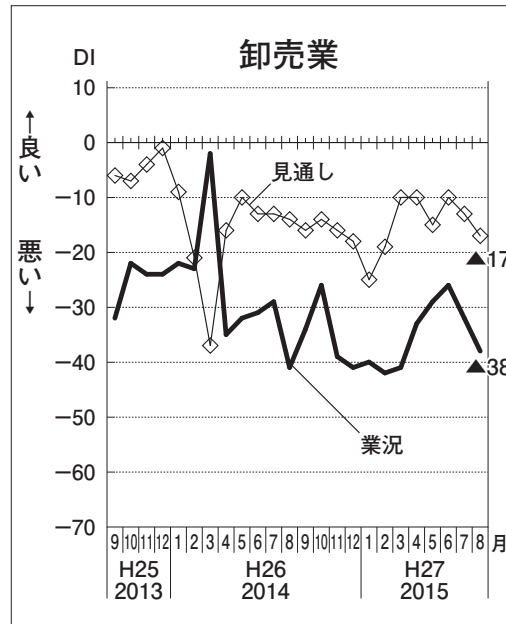
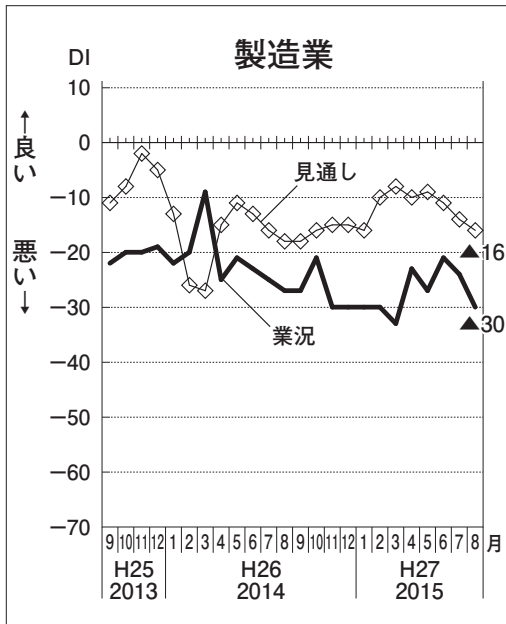
調査規模	調査対象企業数	3,875	8月の景況						今後3か月間の見通し		
	回答企業数	1,435	業況	売(前月上月比)高	売(前年同月比)高	仕(前月比)単価	販(前月比)単価	製品商品在庫	業(当月比)況	売(当月比)高	売(前年同期比)高
	回答率	37.0%	全	製	卸	小	サ	全	全	全	全
全体			▲33	▲21	▲33	7	▲4	7	▲17	▲14	▲30
製造業			▲30	▲18	▲29	6	▲3	6	▲16	▲15	▲28
衣料・身の回り品			▲36	▲14	▲34	13	▲1	0	▲19	▲17	▲34
住宅・建物関連			▲32	▲11	▲20	6	▲9	6	▲21	▲16	▲19
紙・印刷			▲49	▲33	▲50	11	▲4	3	▲20	▲24	▲50
材料・部品			▲26	▲18	▲30	2	▲5	7	▲20	▲17	▲33
一般・精密機械等			▲23	▲11	▲14	2	▲3	11	▲6	▲8	▲8
電気機器			▲31	▲21	▲29	2	▲6	6	▲12	▲11	▲24
その他			▲10	▲23	▲17	29	14	7	▲18	▲20	▲21
卸売業			▲38	▲23	▲34	8	▲2	9	▲17	▲10	▲26
衣料・身の回り品			▲53	▲22	▲51	12	2	14	▲29	▲29	▲34
食料品			▲36	▲29	▲26	14	0	11	▲23	▲2	▲33
日用雑貨			▲41	▲29	▲34	19	▲1	10	▲19	▲6	▲22
建築・住宅関連			▲33	▲22	▲31	6	1	8	▲18	▲12	▲23
化学・金属材料			▲36	▲26	▲33	▲3	▲10	8	▲16	▲15	▲30
機械器具			▲30	▲9	▲30	7	0	5	▲1	▲2	▲17
小売業			▲44	▲26	▲47	7	▲4	7	▲29	▲23	▲44
衣料・身の回り品			▲44	▲29	▲47	10	2	15	▲28	▲21	▲37
食料品			▲45	▲27	▲50	26	3	0	▲35	▲23	▲49
日用雑貨			▲41	▲11	▲42	▲14	▲7	12	▲17	▲20	▲43
耐久消費財			▲44	▲25	▲27	7	▲16	10	▲36	▲34	▲43
余暇関連			▲49	▲33	▲63	▲5	▲12	▲2	▲29	▲25	▲52
サービス業			▲23	▲18	▲26	—	▲7	—	▲8	▲9	▲23
企業関連サービス			▲17	▲16	▲19	—	▲4	—	▲6	▲7	▲18
個人関連サービス			▲35	▲21	▲42	—	▲12	—	▲10	▲12	▲34

- (注) 1. 調査項目：業況(良い・普通・悪い)、売上高(増加・ほぼ同様・減少)、仕入単価・販売単価(上昇・ほぼ同様・低下)、製品商品在庫(過大・適正・不足)。
 2. 売上高：製造業は生産額。
 3. 販売単価：サービス業は料金単価。

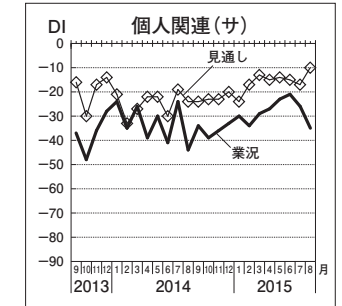
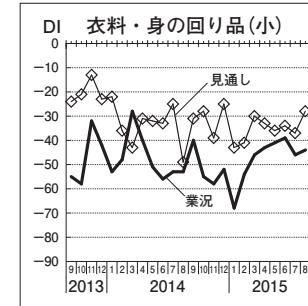
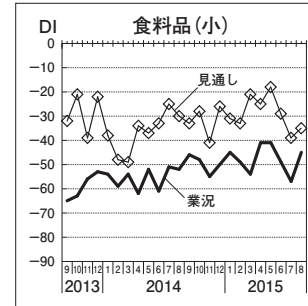
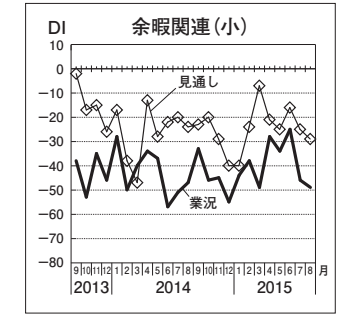
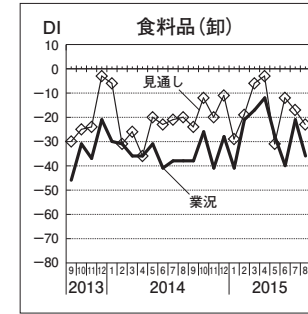
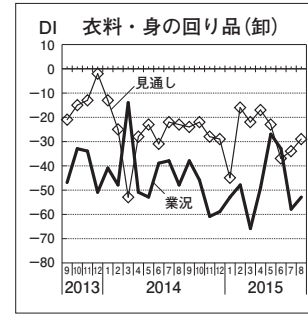
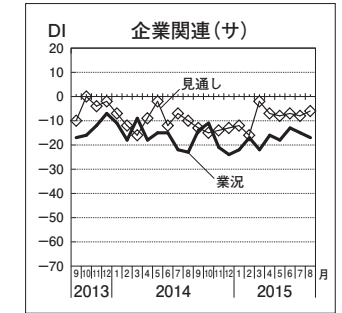
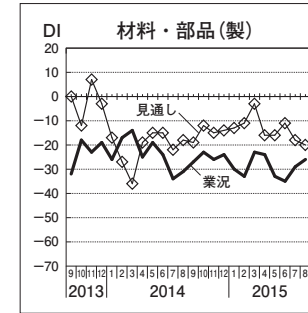
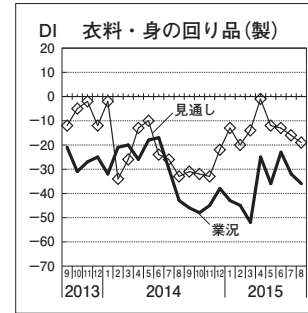
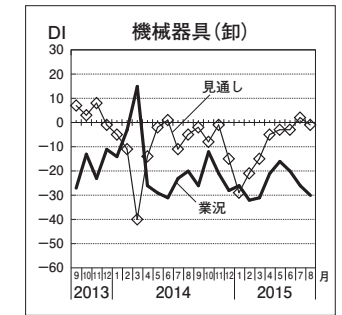
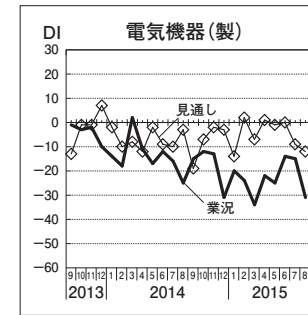
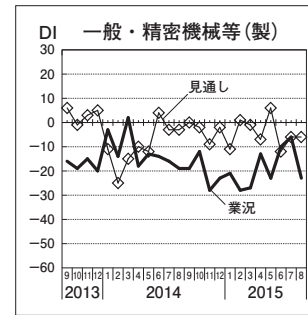
回答企業数

	対象数	回答数	回答率		対象数	回答数	回答率
全体	3,875社	1,435社	37.0%	小規模	1,555社	611社	39.3%
製造業	1,125社	420社	37.3%	中小規模	701社	305社	43.5%
卸売業	875社	381社	43.5%	中規模	779社	307社	39.4%
小売業	875社	276社	31.5%	大規模	514社	206社	40.1%
サービス業	1,000社	358社	35.8%	規模不明	326社	6社	1.8%

業種別：DI グラフ



業種区分別：DI グラフ



注) 季節調整済DI

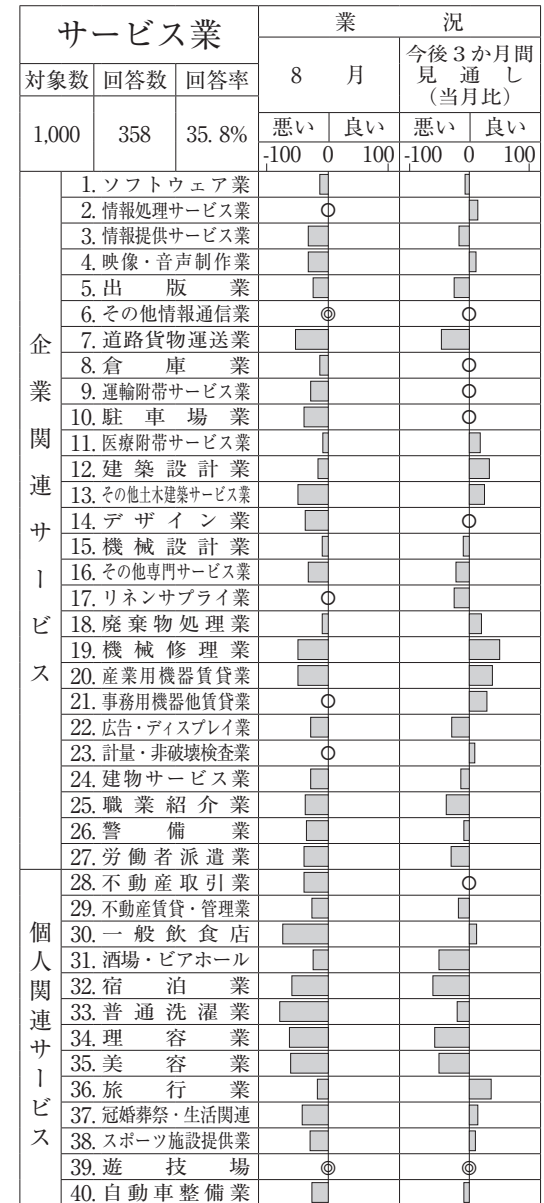
注) 紙面の都合上、一部の業種区分のみ掲載しています。季節調整済DI。
(製)：製造業・(卸)：卸売業・(小)：小売業・(サ)：サービス業

業況DI・業況見通しDI（業種区分別）



◇このグラフのみかた

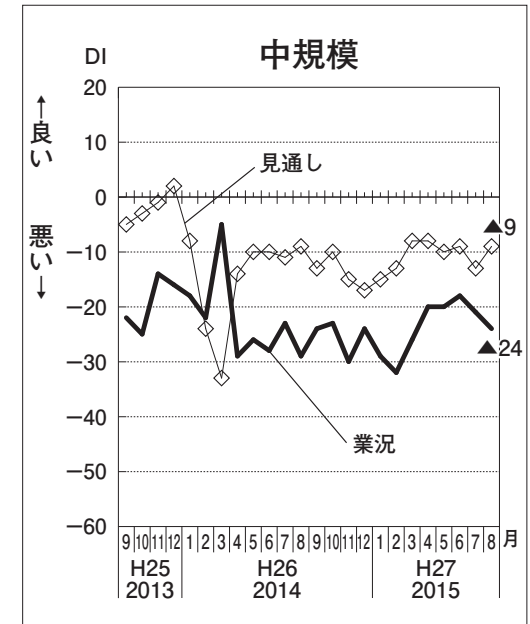
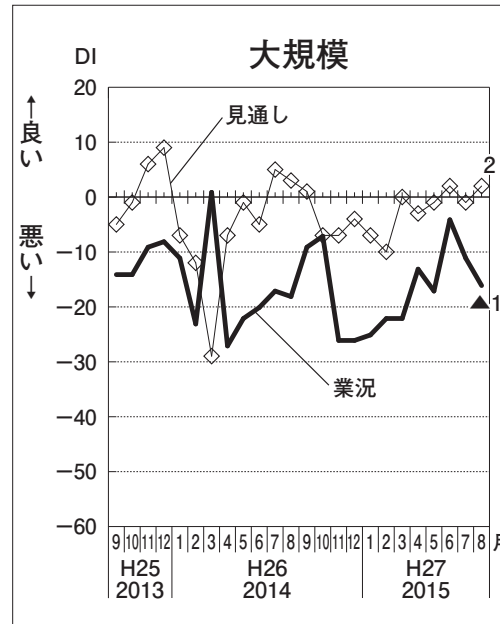
各項目とも0を基準に左右のグラフの長さで業況の「良い」・「悪い」の程度を判断する。
ただし◎印は全回答が「普通」ないしは「ほぼ同様」、○印は「良い」、「悪い」の回答数が同数を示す。



《 規模別景況 》

- 8月の業況DIを規模別にみると、2か月連続して全規模で悪化した。「中小規模」(▲32→▲38)は6ポイント減少、「大規模」(▲11→▲16)は5ポイント減少したほか、「中規模」(▲21→▲24)と「小規模」(▲38→▲41)はともに3ポイントとわずかに減少した。
- 前年同月比売上高DIを規模別にみると、「中小規模」(▲29→▲36)は7ポイント減少し、昨年11月以来の2か月連続の悪化となった。「中規模」(▲22→▲26)と「小規模」(▲39→▲43)はともに4ポイント減少し、やや悪化した。一方、「大規模」(▲11→▲11)のみ横ばいとなった。
- 当月と比べた今後3か月間(9~11月)の業況見通しDIを規模別にみると、「小規模」(▲23→▲27)は4ポイント減少し、2か月連続してやや悪化した。一方、「中規模」(▲13→▲9)は4ポイントとやや増加し、▲一桁台に戻した。「中小規模」(▲20→▲17)は3ポイントとわずかに増加し、3月以来の改善となった。「大規模」(▲1→2)も3ポイント増加し、前々月と同様にプラス水準に回復した。

規模別：DI グラフ

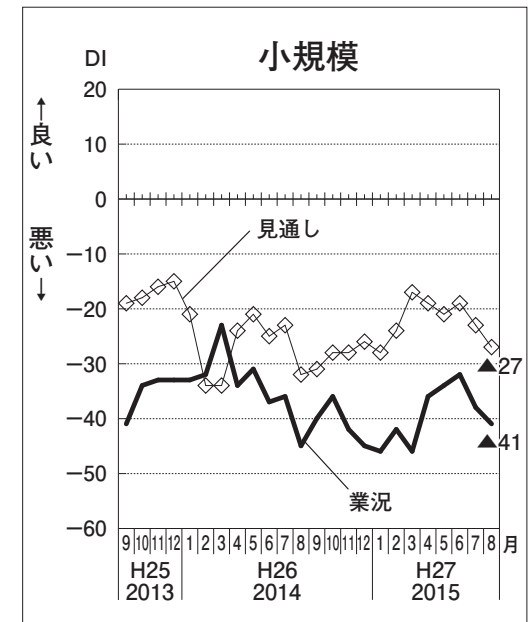
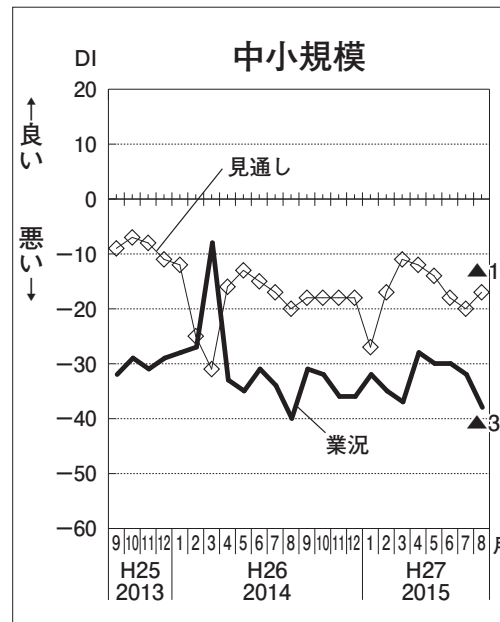


景況指数表 (規模)

・指標値 (%) : DI = 「良い」・「増加」等企業割合 - 「悪い」・「減少」等企業割合

調査規模	調査対象企業数	3,875	8月の景況						今後3か月間の見通し		
	回答企業数	1,435 <th>業況</th> <th>売上高(前月比)</th> <th>売上高(前年同月比)</th> <th>仕入単価(前月比)</th> <th>販売単価(前月比)</th> <th>製品商品在庫</th> <th>業況(当月比)</th> <th>売上高(当月比)</th> <th>売上高(前年同期比)</th>	業況	売上高(前月比)	売上高(前年同月比)	仕入単価(前月比)	販売単価(前月比)	製品商品在庫	業況(当月比)	売上高(当月比)	売上高(前年同期比)
	回答率	37.0%	▲33	▲21	▲33	7	▲4	7	▲17	▲14	▲30
規模	小規模		▲41	▲24	▲43	4	▲5	1	▲27	▲26	▲41
	中小規模		▲38	▲19	▲36	10	▲4	8	▲17	▲10	▲34
	中規模		▲24	▲19	▲26	8	▲5	12	▲9	▲8	▲21
	大規模		▲16	▲14	▲11	8	1	17	2	8	▲3

(注) 規模 小規模：1～9人(製造業、卸売業、サービス業)、1～2人(小売業)
 中小規模：10～19人(製造業、卸売業、サービス業)、3～4人(小売業)
 中規模：20～49人(製造業、卸売業、サービス業)、5～19人(小売業)
 大規模：50人以上(製造業、卸売業、サービス業)、20人以上(小売業)



注) 季節調整済DI